

幼児センター だより みらい

発行日 令和5年6月20日

あこがれられる大人に

所長 三浦卓也

6月も後半に入り、気温の高い日が増えてきました。子どもたちが園の玄関横に植えたジャガイモやサツマイモは日毎に大きく葉を広げ、菜園は緑一色に染まっております。

さて、先日、ホールにいと背後から「とーとーてんてい」とかわいい声がして、振り向くと2歳の子でした。きっと、年上の園児や保育士が発している「所長先生」という呼び名を耳で覚え、初めて言葉で表現してくれたのだと思います。その後も散歩に出かけたときに見つけた「でんでんむし」の事を身に付けた言葉をつなぎながら熱心に教えてくれました。本園に着任して2か月余りとなりますが、幼児の成長ぶりには本当に驚かされます。また、そうした姿を垣間見るととても嬉しくなります。

乳幼児期の子どもは、身近な人の立ち居振る舞いを見様見まねで覚えていきますので、とり巻く環境をしっかりと整えてあげることが大切になります。笑顔に満ちた中で育つ子ののびのびと朗らかです。時間を守る中で育つ子は相手を思いやります。まずは、私たちがロールモデルを示し「あこがれられる大人」になっていきたいものです。

6/6 親子バス遠足～動物園見学

☆たいよう組が札幌市円山動物園に行ってきました。子どもたちは、大きなゾウやトラ、また、水槽トンネルの周りを泳ぎまわるアザランなどに目を丸くして歓声を挙げていました。今回より、保護者間の交流も目的の1つとして親も参加の行事としましたが、多くの皆様にご協力いただき感謝申し上げます。



6/16 遠足～頑張って歩いたよ！

☆好天に恵まれた中、ほし組は近くの海岸、3歳以上の組は古平温泉から丸山公園までを足並みを揃えて歩きました。頑張って歩いた分お腹がぺこぺことなり、お家の方に朝早く起きて作っていただいたお弁当を頬張りました。これからも安全に気を付けながら、子どもたちが楽しみでワクワクする行事を進めていきたいと思ひます。



・・・お知らせとお願い・・・

琴平神社祭典について(7月8日・9日)

●子どもだけでお祭りを見に行ったり、出店へ買い物に行ったりすることのないように気を付けてください。

お祭り見学は、保護者同伴です。

●知らない人から物をもらったり、車に乗ったりしないよう家庭でも十分指導してください。

衛生面について

●湿っぽい季節になり、湿度・温度が上がると食中毒が発生しやすくなります。

箸・箸ケース・コップは毎日きれいに洗いましょう。

コップは布製の洗濯しやすいものに入れ、毎日洗って持たせてください。

臭いやカビの原因になります！

●園庭で砂遊びをすることが増えます。手、足の爪の確認をお願いします。

また、深爪や傷にも注意してください。水いぼなど皮膚の症状がある場合は、活動を制限したり、登園を控えてもらう場合があります。

早めの受診をお願いします。

●汗をかくことが多くなってきました。着替えを多めに持たせてください。

着替えを持ち帰った際は、翌日に補充分の着替えを持たせてください。

また、着替えの衣替えもお願いします。

*3、4、5歳児は、各自汗拭きタオルの持参をお願いします。

*午睡用の毛布を大判タオルに替えてください。



欠席について

●長期欠席や事前に決まっている家庭の用事での欠席は、担任へお知らせください。

土曜日は学校が休みということもあり欠席が増えます。午睡用寝具の持ち帰り準備や、給食食数の目安にもなりますので、欠席が事前に分かっている場合はお知らせください。

仕事がお休み等、家庭で保育ができる方については、お子さんとの触れ合いをより一層深めるためにも家庭での時間を大切にしましょう。

「地産地消」給食！～古平産のアスパラ～



地元農家さんの協力のもと、古平町で採れた野菜・果物などを給食に取り入れています。5月は「柴田農園（柴田逸昭様）のアスパラ」をバターソテーで、6月は「堀農園（堀清様）のいちご」をデザートでいただきました。



地元で採れた旬の野菜、果物を口にした子ども達からも「美味しい！」と喜びの声が聞かれました。今後も古平町の新鮮な旬の野菜や果物をたくさん使います。子ども達と一緒に、地元の食材を知り、食の大切さを学んでいこうと思ひます。また、幼児センター畑の野菜も栽培中です。生長を楽しみにしながら、水やりや草取りを頑張っている子ども達です！

